

教科課程

作業療法士学科

系列	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	時間 数	単位 数	1年		2年		3年		講義概要
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	
基礎分野	英語と英会話 English Conversation	必修	講義	30	(2)	30						医療現場に関係する英単語・英文・文法・発音等を修得することができる。
	情報科学 Informatics	〃	〃	30	(2)	30						情報科学の基礎理論を学び、情報機器の操作・仕組みを理解し作業療法に必要な情報処理能力を修得することができる。
	倫理学 Ethics	〃	〃	30	(2)	30						社会人として色々な見解を示す人がいるが、一般に行動の模範となる物事の道徳的な評価ができるようになる。
	文章表現 Documentation	〃	〃	30	(2)	30						レポート・実習ノートの書き方を修得することができる。
	国際医療福祉 International Medical Welfare	〃	演習	30	(1)				30			米国の作業療法教育や作業療法、リハビリテーションの実践に携わる施設を訪問し、そのシステムや方法を理解できる。
	コミュニケーション学 Communication	〃	講義	30	(2)	30						グループワークを通して、医療人として話す・表現するというコミュニケーション能力が向上できる。
	統計学 Statistics	〃	演習	30	(1)		30					作業療法研究に必要な統計学的理解を進め、実践できる。
	人間心理学 Human Psychology	〃	講義	30	(2)	30						人間の行動に隠されている様々な心の働きを知り、科学的な心理学実験を通して、基礎的な人間の心理を理解できる。
	社会福祉学 Social Welfare	〃	〃	30	(2)		30					作業療法士の福祉的働きかけの基本的視座を身につけることができる。
	保健体育 Health and physical education	〃	演習	30	(1)		30					運動を通じて健康、疾病及び障害等について、その予防や保健的概念を習得する。
専門基礎分野	人間発達学 Human Developmental Science	〃	講義	30	(2)		30					人間の発達を、社会的・神経学的・運動発達学的側面から説明できる。
	解剖学Ⅰ AnatomyⅠ	〃	〃	60	(4)	60						人間の基本構造を骨・関節を中心に学習し、三次元的に説明することができる。
	解剖学Ⅱ AnatomyⅡ	〃	〃	60	(4)	30	30					人体の構造を脳や脊髄、末梢に走行している神経を中心に多角的に説明できる。
	解剖学Ⅲ AnatomyⅢ	〃	〃	60	(4)		60					人体の各臓器や組織などを系統的に整理して説明できる。
	生理学 Physiology	〃	〃	30	(2)		30					生理学視点から人体の構造・機能・病態理解と作業療法と関連付けられるようになる。

作業療法士学科

系列	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	時間 数	単 位 数	1年		2年		3年		講義概要
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門基礎分野	運動学 I Kinematics I	必修	講義	30	(2)	30						人体の各関節の機能運動学や基本的な動作における力学的作用とその分析方法を修得することができる。上肢について学ぶ。
	運動学 II Kinematics II	"	"	30	(2)		30					人体の各関節の機能運動学や基本的な動作における力学的作用とその分析方法を修得することができる。下肢・体幹について学ぶ。
	動作学 Kinesiology	"	"	30	(2)		30					人間の生活動作や身振りなどの動きの果たす機能や役割を体系的に説明できる。
	体表解剖学 I Surface Anatomy I	"	演習	30	(1)	30						触察を通して筋肉の収縮・動き、その際の体表の変化などが分かるようになる。上肢について学ぶ。
	体表解剖学 II Surface Anatomy II	"	"	30	(1)		30					触察を通して筋肉の収縮・動き、その際の体表の変化などが分かるようになる。下肢について学ぶ。
	病理学 Pathology	"	講義	30	(2)		30					疾病原因、発生機序の解明、疾病の確定診断のための疾病の本態について説明できる。
	臨床心理学 Clinical Psychology	"	"	30	(2)			30				心理アセスメントと心理療法を中心に自己及び患者の心理について、各種心理テストを用いて理解することができる。
	精神医学 Psychiatry	"	"	30	(2)				30			精神障害の病因、類型、経過、治療などの精神医学の基礎を理解し、面接法についても修得することができる。
	小児科学 Pediatrics	"	"	30	(2)			30				成長・発達時期に起因する疾患の原因、診断、治療について理解し説明できる。
	老年学 Occupational Therapy for Elderly Disabled	"	"	30	(2)				30			加齢による社会的・身体的変化や日本の高齢化対策に関する法律・制度とその実践について修得することができる。
	整形外科 Orthopedics	"	"	30	(2)			30				整形外科で扱う疾患の診断・治療の基本的な考え方を理解し説明できる。
	神経内科学 I Neurology I	"	"	30	(2)				30			神経内科で扱う疾患について病態・診断・治療について理解し説明できる。
	神経内科学 II Neurology II	"	"	30	(2)					30		神経内科で扱う疾患について病態・診断・治療について理解し説明できる。
	内科学 Internal Medicine	"	"	30	(2)		30					一般内科で扱う疾患について、診断と治療の基本的な考え方を理解し説明できる。
	薬理学 Pharmacology	"	"	30	(2)				30			薬物の特徴、作用機序、人体への影響を知り、医薬品を正しく理解できる。

作業療法士学科

系列	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	時間 数	単 位 数	1年		2年		3年		講義概要	
						前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎分野	リハビリテーション 概論 Introduction to Rehabilitation	必修	講義	30	(2)	30						リハビリテーションの定義・歴史・目的をはじめ、対象者や職業などについても理解できる。	
	リハビリテーション 医学 Rehabilitation Medicine	"	"	30	(2)		30					高度化する医療ニーズに対応するための基礎知識を習得し、理解力、観察力、判断力を養う。	
	チーム医療論 Team Medical Care	"	"	30	(1)		30					他職種の専門性を学び、リハビリテーションにおけるチームアプローチについて理解できる。	
専門分野	基礎作業療法学 Fundamental Technics of Occupational Therapy	"	講義 演習	30	(1)				30			作業療法の治療手段としての様々な作業活動を通して、基礎的知識・技術を習得し、治療の応用を身につけることができる。	
	作業療法概論 Introduction to Occupational Therapy	"	講義	30	(1)	30						作業療法の基本的知識・思考力、実践能力及び態度を身につけ、作業療法の対象・目的・手段やプロセスなどを説明できる。	
	作業療法研究法 I Occupational Therapy Study I	"	"	60	(3)				60			近年の作業療法では、科学的根拠に基づく医療の提供が必要であるため、その必要性や研究方法などを学ぶ。	
	作業療法研究法 II Occupational Therapy Study II	"	演習	60	(3)					60		作業療法分野の課題研究を通して、評価や治療の妥当性等の検証方法、発表方法を学ぶ。	
	作業療法管理学 Occupational Therapy Management	"	講義	30	(2)						30	医療保険・介護保険制度を理解し、職場管理、作業療法教育に必要な能力を培うとともに、職業倫理を高める態度を養う。	
	作業療法評価学 I Practice of Occupational Therapy Assessment I	"	講義 演習	60	(3)		60					関節可動域測定、徒手筋力検査法を解剖学・運動学の知識と結びつけて理解する。	
	作業療法評価学 II Practice of Occupational Therapy Assessment II	"	"	60	(3)			60				各種疾患に対する代表的な機能評価・能力評価について実施方法と結果の解釈について学ぶ。	
	職業関連技術論 Vocation-related Technics	"	講義	15	(1)			15					代償機能・適応機能等に関する基礎的知識・技術のうち、職業前評価・訓練について説明できる。
	発達障害治療学 Occupational Therapy for Developmental Disorder	"	講義 演習	30	(2)				30				発達障害（学習障害、ADHD、自閉症スペクトラム障害、脳性麻痺など）に対する作業療法治療を説明できる。
	高次脳機能障害治療学 Occupational Therapy for Higher-order Neurological Dysfunction	"	"	30	(2)			30					「目に見えない障害」と言われる高次脳機能障害について、その病態や脳機能、その作業療法について説明できる。
	身体障害治療学 I Occupational Therapy for Physical Disability I	"	"	30	(1)			30					身体機能障害の治療原理・技術、パーキンソン病の病態や作業療法について、説明できるようになる。
	身体障害治療学 II Occupational Therapy for Physical Disability II	"	"	60	(3)				60				脳血管障害、脊髄損傷、神経・筋疾患、末梢神経損傷、関節リウマチ、骨関節疾患などの作業療法を説明できるようになる。

作業療法士学科

系列	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	時間 数	単 位 数	1年		2年		3年		講義概要
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門分野	精神障害治療学Ⅰ Occupational Therapy for Mental DisorderⅠ	必修	講義 演習	30	(2)			30				精神疾患における作業療法評価 法、治療法の基本的な考え方 について説明できるようになる。
	精神障害治療学Ⅱ Occupational Therapy for Mental DisorderⅡ	"	"	30	(2)				30			各精神疾患に対する具体的な評 価、治療方法について実践的に 学び、説明できるようになる。
	義肢装具学 Prosthesis & Orthosis	"	"	30	(2)				30			代償機能・適応機能の基礎知識・ 技術として、義肢装具や環境調 整について説明できるようにな る。
	日常生活活動学 Activities of Daily Living	"	"	60	(3)			60				日常生活活動について学び、対 象者の日常生活上の問題点や利 点から課題を分析できるよう になる。
	作業療法総合実習 Occupational Therapy Comprehensive Practice	"	演習	30	(1)			30				レクリエーションの治療的活用 法を説明できるようになる。
	福祉住環境論 Housing Environment for the Welfare	"	講義	30	(2)				30			臨床能力を高めるため、福祉住 環境コーディネーター2級の認 定資格を取得する。福祉用具に ついて説明できる。
	作業療法総合演習Ⅰ Occupational Therapy Comprehensive ExerciseⅠ	"	演習	30	(1)			30				地域で活動・活躍できる作業療 法士になるため、初級障がい者 スポーツ指導員の認定資格を取 得する。
	作業療法総合演習Ⅱ Occupational Therapy Comprehensive ExerciseⅡ	"	"	30	(1)				30			事例を通して、生活上マナジ メントツールの使用方法を習得 する。
	作業療法総合演習Ⅲ Occupational Therapy Comprehensive ExerciseⅢ	"	講義 演習	270	(9)						270	国家試験に向けての各学生の課 題分析と対策を行い、模擬試験 の実施を通して実践力を高める ことができる。
	作業療法技術論 Occupational Therapy Technics	"	"	30	(1)				30			臨床実習に向けて、客観的臨床能 力試験(OSCE)を通して、対人技能や 検査・測定の臨床能力を身につ けることができるようになる。
	臨床作業療法学Ⅰ Occupational Therapy Comprehensive ExerciseⅠ	"	"	30	(1)			30				疾病や障害の評価・治療プロセ スにおいて基礎と臨床を結びつ ける総合的指向を課題型学習を 通して修得できる。
	臨床作業療法学Ⅱ Occupational Therapy Comprehensive ExerciseⅡ	"	"	30	(1)				30			疾病や障害の評価・治療プロセ スにおいて基礎と臨床を結びす ける総合的指向を課題型学習を 通して修得できる。
	地域作業療法学 Community-based Occupational Therapy	"	講義	30	(2)			30				地域作業療法実践の基盤を築く ため、地域における作業療法を 説明できるようになる。
生活環境福祉論 Living Environment System	"	"	30	(2)			30				代償機能・適応機能の基礎知識・ 技術として、自助具や環境調 整、治療道具などについて説明 できるようになる。	
臨床実習 Field Trip	"	実習	40	(1)		40					作業療法場面を見学し、対人援 助職としての基礎能力及び作業 療法の基礎的知識・技術・態度 について説明できる。	

作業療法士学科

系列		開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	時間 数	単 位 数	1年		2年		3年		講義概要
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門分野	臨床 実習	評価実習 Practice of Assessment	必修	実習	240	(6)				240			実際の現場にて指導者の指導の下、症例を担当し、評価計画立案と評価の実施を行い、治療計画を立案できる。
		総合臨床実習 I Clinical Practice I	"	"	320	(8)					320		実際の現場にて指導者の指導の下、症例を担当し、評価や治療を実施できる。
		総合臨床実習 II Clinical Practice II	"	"	320	(8)					320		実際の現場にて指導者の指導の下、作業療法を総合的かつ実践的に学ぶことができる。
		総時間数			3185	(144)	390	550	525	720	700	300	